

課題名：高齢ロコモ健診者のHbA1c値から見る2年後の身体機能 及び体組成との関連

◆研究の目的と概要◆

当院では、倉敷中央病院附属予防医療プラザにおけるロコモティブシンドローム（以下、ロコモ）健診受診者の糖尿病の過去1～2カ月のコントロール状態の評価の指標であるHbA1C値の違いによる2年後の体組成（四肢筋量）、筋力、身体機能（歩行速度、バランス機能）への影響について調べています。

◆対象となる患者さん◆

2019年6月から、2022年5月までの間に、倉敷中央病院附属予防医療プラザ人間ドックにてロコモ健診を受診した方。

◆研究に使用される情報◆

- ・基本属性
性別・年齢・体重・身長・Body Mass Index(以下BMI)・疼痛の有無・運動習慣の有無
- ・身体組成項目
四肢骨格筋量指数・体脂肪率
- ・身体機能項目
筋力（膝関節伸展・握力）・歩行速度・2ステップ値・立ち上がり能力
- ・併存疾患・既往歴
骨粗鬆症・高血圧・糖尿病・脂質異常症・心疾患
- ・検査データ：HbA1C

◆情報の研究利用開始日◆

2023年7月4日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の健診結果からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も健康診断受診者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

リハビリテーション部 研究責任者 浦谷 明宏

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明